

多発！飲酒絡みの事件・事故 路上寝

安心・安全なかぎすま宮古島を目指して

平成21年中、県下14警察署で取り扱った殺人、強盗、傷害等の刑事事件1228件に占める飲酒絡みの件数は631件(51.4%)に対し、宮古島署では100件中65件(65%)と高く、今年は5月末現在45件中38件(84.4%)と昨年以上に高い比率を占めており、特に、飲酒しての傷害・暴行・器物損壊事件が増加しています。

飲酒運転についても昨年の検挙総数は60件でしたが今年は5月末現在で57件検挙されており昨年の総数を上回るのは時間の問題となっております。

路上寝についても平成21年中、那覇署2416件、沖縄署888件に続き宮古島署管内では715件と3番目となっております、これを人口1000人あたりに換算すると那覇署の9人を上回る13人となっております。

去る5月21日には泥酔して飲食店街の路上に寝ていた男性が車に轢かれる人身事故が発生しており、一步誤れば死亡事故になりかねない状況でありました。

過度の飲酒は社会的信用や家庭崩壊を招く原因になるなど多くの危険性を孕んでいますので、今一度、節度ある飲酒のあり方について、家庭、職場、地域で語り合ってはいかががでしょうか。

あがんにゃ！だいずさいが！！



盗難被害に注意

宮古島市内で、自転車盗や車上ねらいなどの窃盗が多発しています。ほとんどの被害が鍵を掛けていないことからの被害です。

自転車や車を止めて離れる時は、鍵を必ず掛けるようにしましょう。



来日外国人犯罪、不法滞在及び不法就労の犯罪取締りにご協力を

我が国における不法滞在外国人は、約13万人存在すると推定されており、その多くは不法就労を行っていると考えられています。

不法滞在者の中には、組織的な犯罪に関与しているケースも多く、現在宮古島警察署では、来日外国人による犯罪及び不法滞在、不法就労等の犯罪取締りを強力に推進しています。

不審な外国人に関する情報

- 人気のない場所に外国人が大勢いる
- 海岸で隠れるようにして何かを持っている者
- 夜間、明かりを消して密航する船舶がある
- インターネットカフェ等と同じ外国人がよくいる

などがありましたら、宮古島警察署までご連絡下さい。



の 交番だより

6月号

発行 宮古島警察署
代表：72-0110



水難事故防止運動実施中

平成22年4月23日～8月31日

これから夏に向けて海水浴や釣りなど、海に出かける機会も増えると思いますが、楽しいマリレジャーを過ごすために

- 海に出かける際は、必ず保護者同伴で出かける
 - 潮干狩りや釣りの際は、必ずライフジャケットを着用する
 - 危険な箇所には近寄らない
 - 一人だけ離れて泳がない
- などに心がけましょう。



青い海 なみだの色に かえないで

WANTED

オウム真理教特別手配被疑者
～あなたの近くにいませんか～



- | | | |
|---|---|--|
| <p>平田 信</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身長183cm位 ○ ひげが濃い ○ 歯並びが悪い ○ 左首筋に5mm位のホクロ | <p>高橋 克也</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身長173cm位 ○ 眉毛が濃い ○ 頭が大きい | <p>菊地 直子</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 身長159cm位 ○ 右こめかみに4mm位、右目下に1mm位のホクロ |
|---|---|--|

有力情報には懸賞金200万円